

令和 4 年度 若者の消費生活意識に関するアンケート調査結果

長野県くらし安全・消費生活課

1 調査概要

(1) 趣旨

第 3 次消費生活基本計画の策定に向けて、県内の若者の消費生活に対する意識やニーズ等を把握し、当該計画策定に反映することを目的としてアンケート調査を実施。

(2) 主な調査目的

- ・若者の消費者被害や対応状況、消費生活相談窓口に対する意識の把握
- ・20 歳未満の若者における成年年齢引き下げに伴う意識や不安の把握
- ・若者のエシカル消費に対する関心や実践状況の把握

(3) 調査対象及び回答状況

長野県立大学学生（1～4 年生）

回答者数：117 人（対象者数：1,002 人、回収率 11.7%）

(4) 調査項目

- ① 消費者被害やトラブルの経験
- ② 消費者被害やトラブルの対応状況
- ③ 今後、消費者被害に遭遇した場合の対応想定
- ④ 消費者相談窓口の利用しづらさの有無
- ⑤ // の理由
- ⑥ 回答者の年齢（⑦～⑩回答分岐のため）
- ⑦ 成年年齢引下げの認知状況（18～19 歳のみ）
- ⑧ 成年年齢引下げについての不安（18～19 歳のみ）
- ⑨ 成年年齢引下げに関する必要な環境整備（18～19 歳のみ）
- ⑩ 消費生活に関する必要な環境整備（20 歳以上のみ）
- ⑪ エシカル消費の認知状況
- ⑫ エシカル消費の実践状況
- ⑬ エシカル消費促進に向けて必要な取組

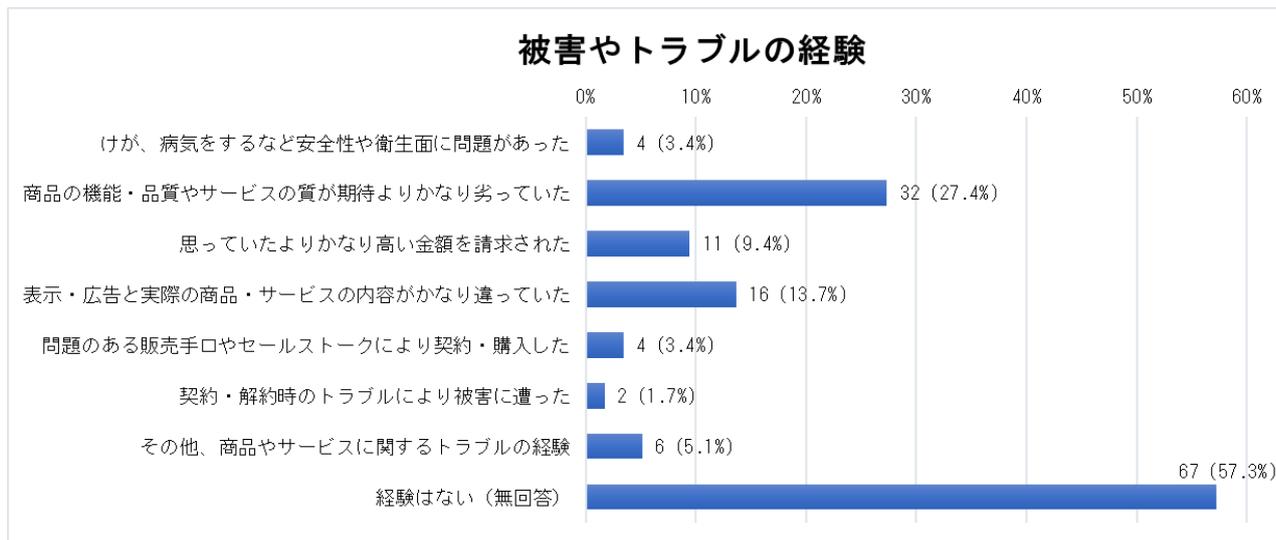
5 調査日及び調査方法

- ・令和 4 年 5 月 18 日（水）に発出。（回答期限 5 月 27 日（金））
- ・長野県立大学事務局経由で学生に依頼し、回答はインターネットで実施。

2 調査結果

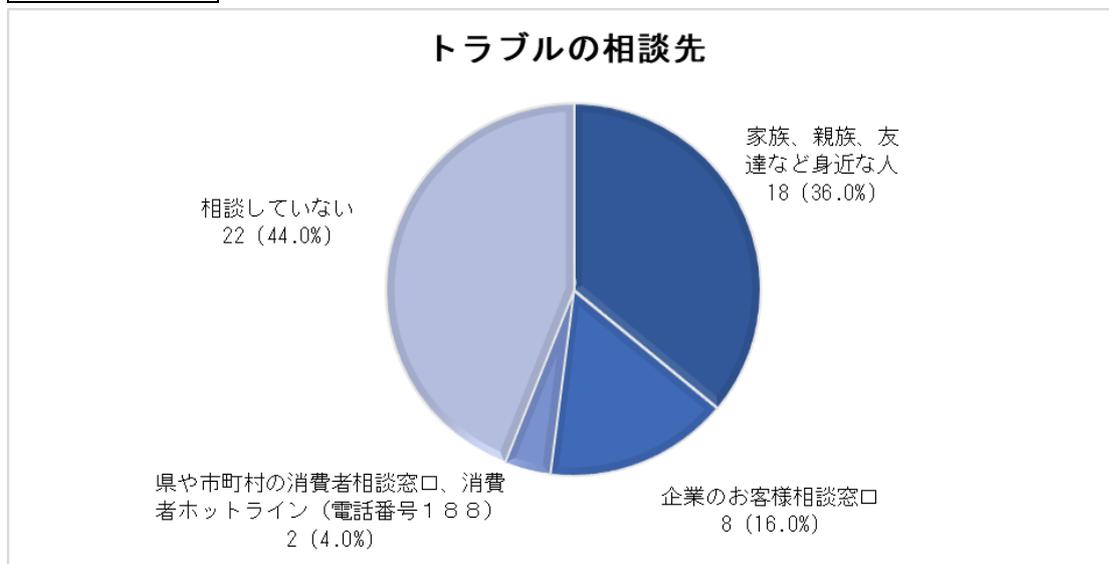
【消費者被害やトラブルについて】

問1 あなたがこれまでに購入した商品や利用したサービスについて、以下に当てはまる被害やトラブルを経験したことはありますか。

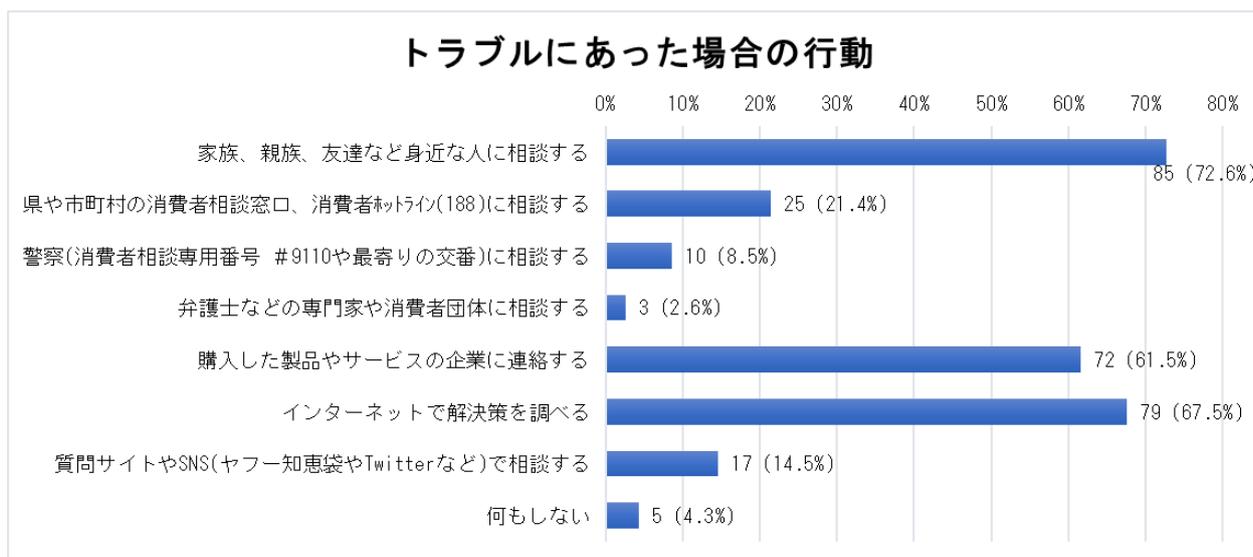


問2 被害やトラブルに「あった」または「あいそうになった」とき、どこかに相談しましたか。（複数選択可）

回答者数 50 名

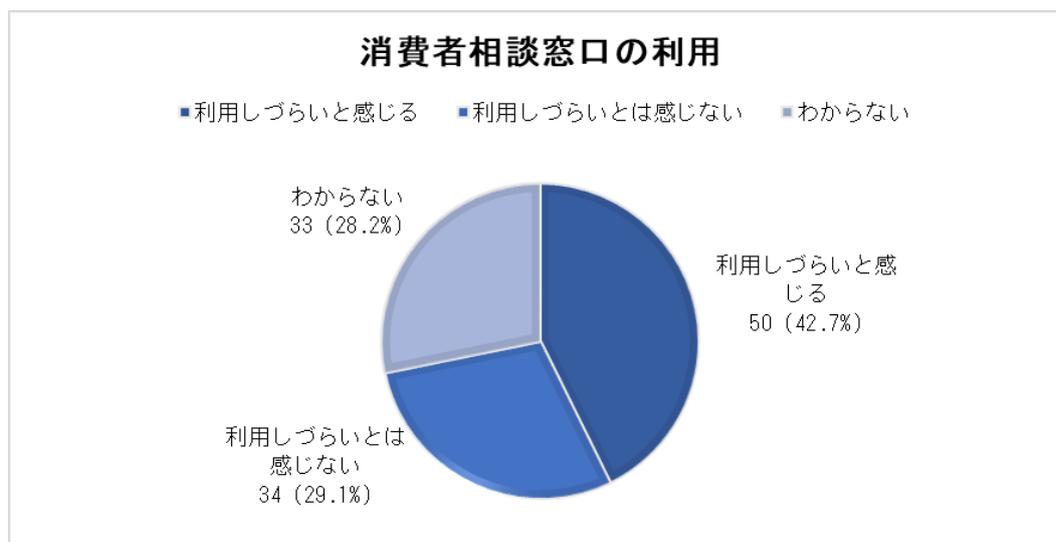


問3 もしこれからあなたが被害やトラブルにあうとしたら、どのような行動をとると思いますか。(複数選択可)



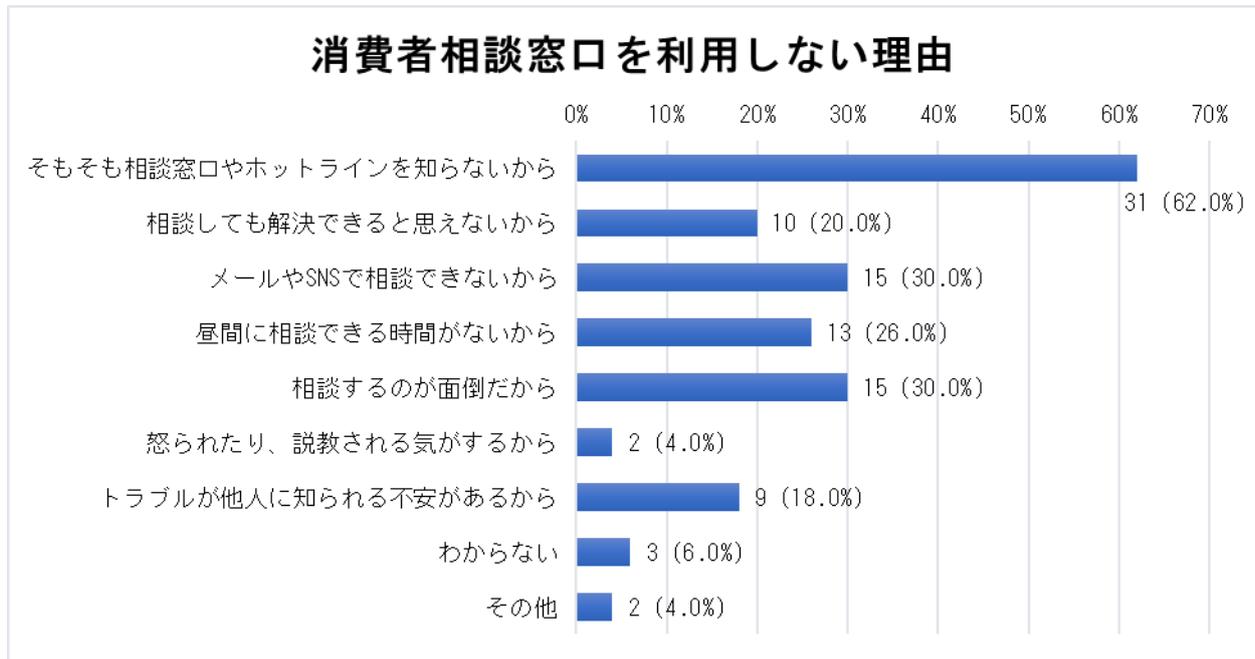
【消費者相談窓口について】

問4 県や市町村では消費者相談窓口を設置していますが、皆さんがいざという時に利用しづらいと感じますか



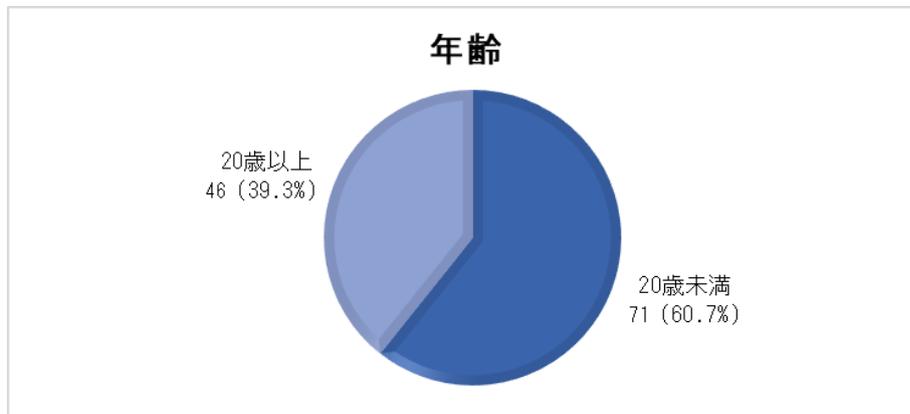
問5 消費者相談窓口について利用しづらいと思う理由を可能であれば教えてください。
(複数回答可)

回答者数 50名

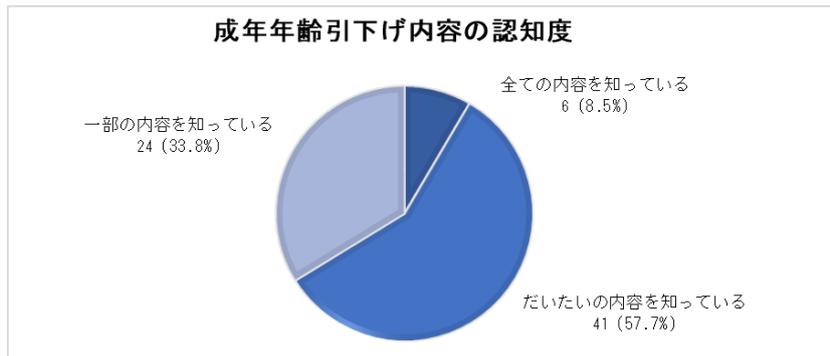


【成年年齢引き下げについて】

問6 皆さんの年齢を教えてください。

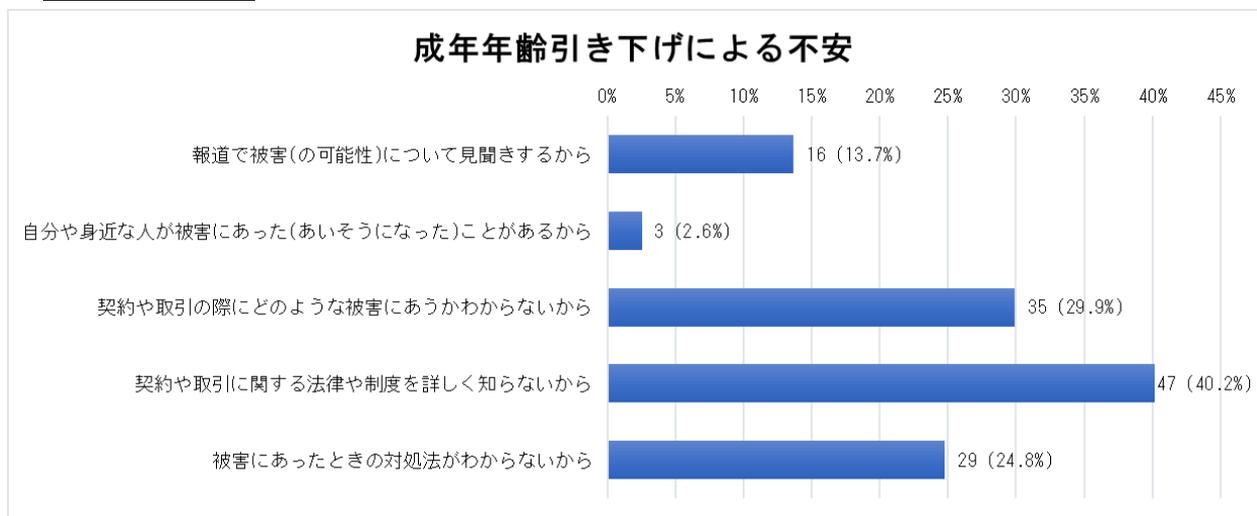


問7 2022年4月1日から、成年年齢が20歳から18歳に引き下げられました。18歳からできるようになったことを知っていますか。

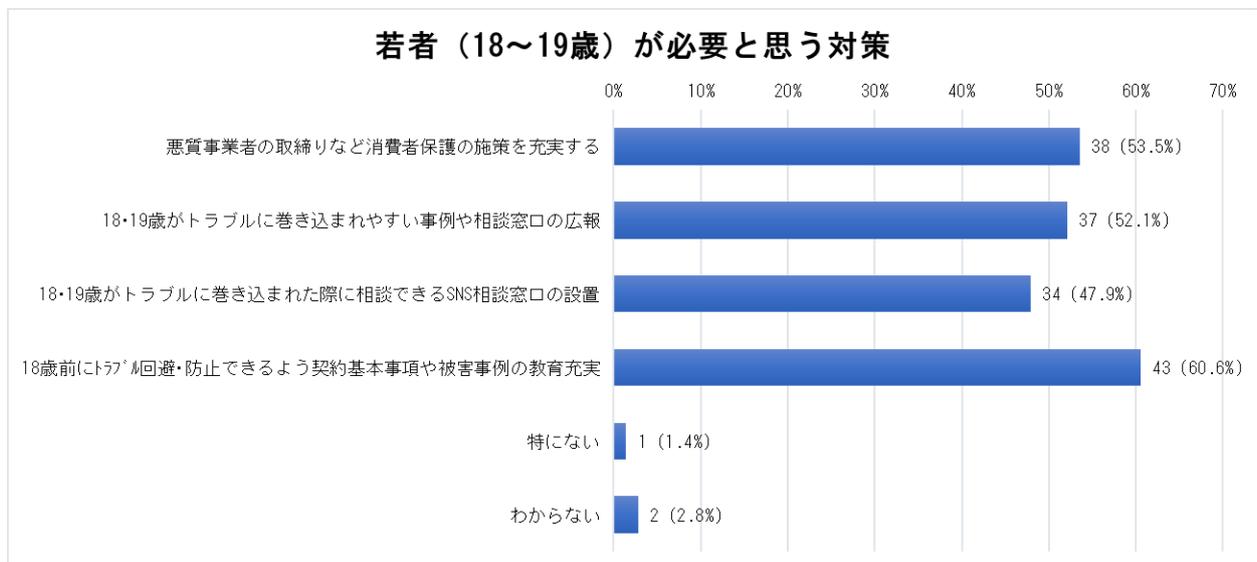


問8 成年年齢の引き下げによって、商品購入やサービス利用時の被害について不安を感じていますか。不安があれば理由を教えてください。(複数選択可)

回答者数 57名

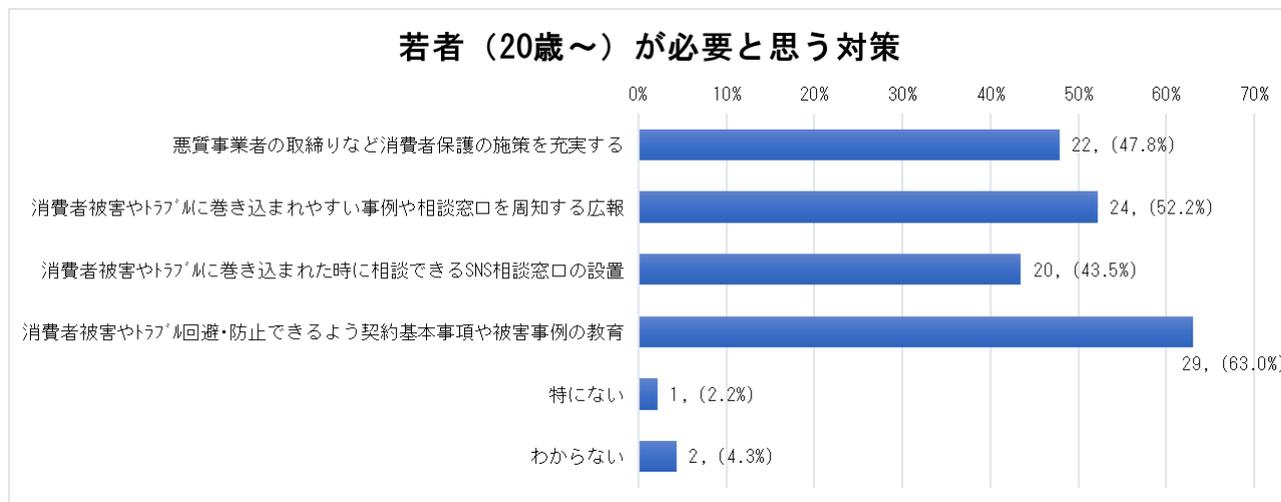


問9 18、19歳の新成人の被害防止のために、どのような対策が必要だと思いますか。(複数選択可)



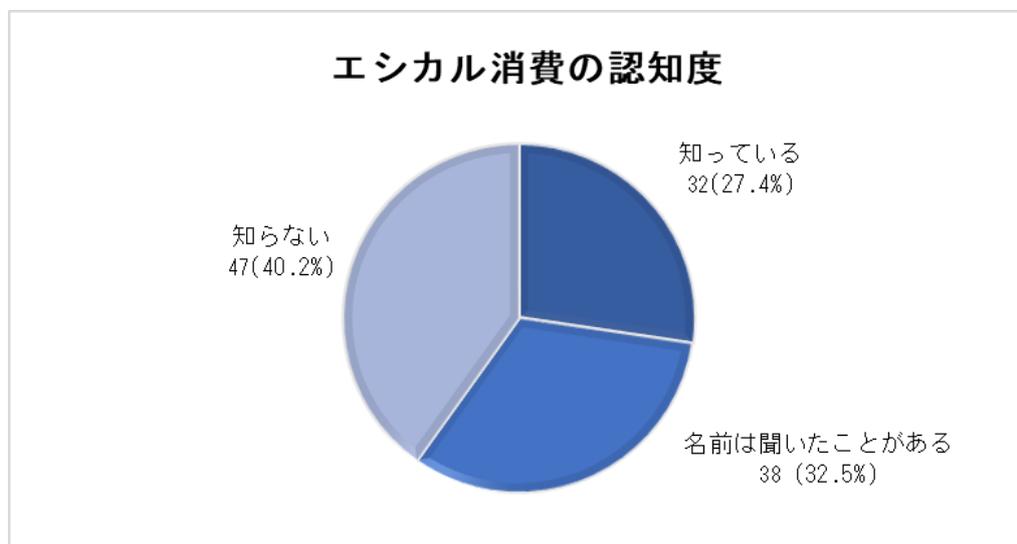
【被害防止対策について】

問 10 商品購入やサービス利用における被害防止のために、どのような対策が必要だと思いますか。(複数選択可)

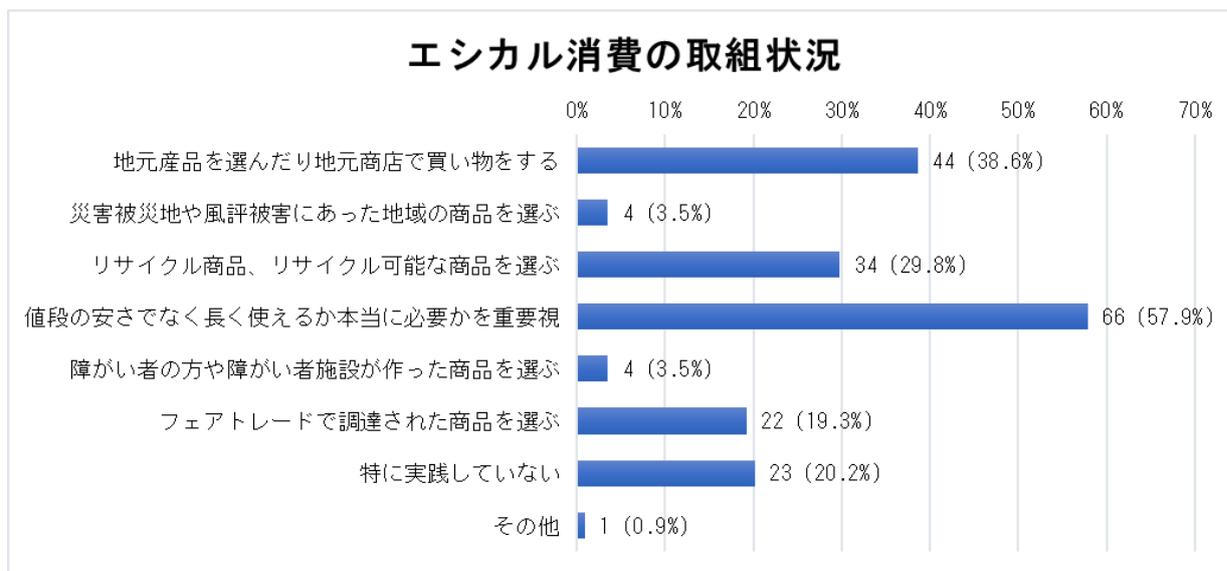


【エシカル消費について】

問 11 より良い社会づくりのために、人や社会・環境、地球に配慮した消費行動「エシカル消費」をご存じですか。



問 12 「エシカル消費」について、次のような取組がありますが、実施していることはありますか。（複数選択可）



問 13 エシカル消費を増やすためには、どのようなことが必要だと思いますか。（複数選択可）

